

多摩川衛生組合インシデント等報告書(平成30年2月15日から平成30年11月18日まで)

|   | 事故発生日          | 発生場所         | 事故内容  | 対応・処理・結果  |
|---|----------------|--------------|---|---|
| 1 | 平成30年<br>4月12日 | ごみ焼却炉<br>1号炉 | 1号炉運転中に、運転員の操作ミスにより、ろ過式集じん機及び脱硝反応塔が通常処理からバイパス処理に変更になったため、通常処理状態に回復するまでの間、排ガスばいじん濃度1時間移動平均値が41.9mg/Nm <sup>3</sup> となり、自主規制値である20mg/Nm <sup>3</sup> を超過した。 | 運転委託業者に対し、運転員への運転マニュアル及び緊急対応方法の再教育を指示した。また、管轄部署である多摩環境事務所へ報告し、再発防止策を提出した。 |